

## CONTENTS

page

- |   |   |
|---|---|
| <p>1 コロナ禍で4割の企業がメンタルヘルス悪化「コミュニケーションの変化」が影響の要因</p> <p>2 <b>特集</b> 精皆勤手当は含める？ 在宅勤務手当は？<br/><b>割増賃金の算定の基礎となる賃金</b></p> <p>4 <b>TOPICS</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●会社主導の転勤、3割が拒否意向</li> <li>●多様化する労働契約のルール、今後の課題は？</li> </ul> | <p>5 お知らせ<br/>令和4年度の健康保険、介護保険料率</p> <p>5 法改正予定一覧</p> <p>6 すっきりわかる。雇用保険失業手当の受給期間</p> <p>7 人事労務の法律ミニ教室<br/>退職時にまとめて有給消化したいと言われたら</p> <p>8 採用選考でこれはNG？<br/>採用選考時に健康診断を実施してもいい？</p> <p>8 労務ひとこと<br/>ビジネスと人権</p> |
|---|---|

## コロナ禍で4割の企業がメンタルヘルス悪化 「コミュニケーションの変化」が影響の要因

日本生産性本部は昨年12月、第10回「メンタルヘルスの取り組み」に関する企業アンケート調査結果を発表しました。

「心の病」の年代別割合は、30代(39.9%)が最多で、10～20代(29.0%)、40代(27.5%)を10ポイント超上回りました。

コロナ禍のメンタルヘルスへの影響について、「悪化した」「悪くなった」「やや悪くなった」と回答した企業は41.3%に上りました。「変化なし」は53.1%、「やや良くなった」は5.6%、「良くなった」は0%となっています。

### 悪化の要因は

メンタルヘルスが「悪化した」企業

は、9割弱が「コミュニケーションの変化」が影響していると考えていることがわかりました。「在宅勤務の増加」

「感染への不安」も、ともに6割弱がメンタルヘルスの悪化に影響していると考えられています。

ただし、「在宅勤務の増加」については、従業員のメンタルヘルスが「良くなった」「やや良くなった」「変

化なし」と答えた企業においても7割弱が影響していると考えているようです。

